

リアライゼーションシステム利用規約

2008年1月1日現在

株式会社プレミア・キャピタル・マネジメント(以下、「当社」といいます。)が提供するリアライゼーションシステムASPサービス(以下、「本サービス」といいます。)のご利用に関する契約(以下、「本サービス契約」といいます。)は、以下に定める規約(以下、「本規約」といいます。)の内容に従うものとします。契約者は本サービスご利用のお申し込みをされた時点で、本規約の内容を承諾したものとみなされます。

第1条(定義)

本規約において、用語の定義は以下のとおりとします。

1.「本サービス」とは、当社の管理するサーバに蓄積された当社が提供する「Realization system」を当社が利用者に提供するASPサービスをいいます。尚、本サービスで提供されるサービスの詳細については、別途運営者が利用者に提示する案内書等によるものとします。

2.「契約者」

本規約の内容を承諾のうえ、当社所定の手続に従い本サービスの利用を申し込み、当社より承認を受けた本サービス利用申込者

3.「ユーザー」

契約者が、本サービスの利用者として登録した者

4.「管理者」

ユーザーの一人であり、他のユーザーの登録、削除等を行う者。

5.「ログインID」

ユーザーが本サービスを利用するのに必要なID。

6.「パスワード」

ユーザーが本サービスを利用するのに必要なパスワード。

7.「企業ID」

契約者に対して当社が指定するID。

第2条(本サービスの内容)

本サービスは、自らサーバを保有することなく社内の従業員等の作業時間及び各人の時間単価をもって算定された金額をクライアント/プロジェクト等別に集計し、当該金額と実際の利益金額と対比を行うサービスです。

第3条(契約の申込み)

1. 本サービス契約のお申し込みをされる場合は、当社が定める利用申込書に必要事項を記入し、当社に提出するものとします。

2. 契約者は、契約者の情報等に変更が生じた場合、そのことを速やかに当社にご連絡ください。当該届出があった場合は、それ以後、当社から契約者に対する連絡、通知等は、変更先に対して送付または送信いたします。前項の届出なく契約者の情報等が変更された場合、当社が変更前の連絡先に対して通知、連絡したこと、また契約者と連絡がとれなかったことに起因して、契約者、ユーザーならびに第三者に対して生じたいかなる損害についても一切責任を負いません。
3. 当社は、本サービスの管理・運営、契約者のご利用上必要な連絡、また契約者の満足を向上させるための調査・ご連絡のために、契約者の情報等を利用します。
4. 当社は契約者より提出された契約者の情報等を善良な管理者の注意をもって管理し、契約者の書面による承諾を得ることなく、前項記載以外の目的のために利用あるいは複製し、または第三者に利用させ、もしくは開示、漏洩いたしません。ただし、業務の委託先に対して、契約者の情報等の全部または一部を開示する場合があります。

第4条(試用サービス)

1. 本サービスの利用希望者は、本サービス契約の申し込みをされる前に、当社が定める期間内において、本サービスと同内容のサービス(以下、「試用サービス」といいます。)の提供を無償で受けることができます。試用サービスのお申し込みをされる場合は、本規約の内容を承諾の上、当社が定める利用申込書に必要事項を記入し、当社に提出するものとします。
2. 試用サービスの期間は、試用サービスの利用申込者に対し当社から試用サービスに関する情報を送付した日から起算し、翌々月の末日を満了日とします。
3. 試用サービスの利用申込者が本サービス契約のお申し込みをされる場合は、当社が定める利用申込書に必要事項を記入し、当社に提出するものとします。なお、利用申込書の提出は、試用サービス期間の満了日の1週間前までに行うものとします。
4. 前項のお申し込みがなされない場合、当社は試用サービス期間の経過後、直ちに試用サービスの提供を停止し、当社の定める一定期間後、利用申込者のデータを削除するものとします。(ただし、当該期間内に本サービス契約の申し込みをされた場合を除きます。)

第5条(譲渡・担保等の禁止)

契約者は本サービスの提供を受ける権利を譲渡、貸与、リース、質権、その他担保の目的とすることのいずれも行なうことはできません。

第6条(委託)

当社は本サービスの提供に関する業務の全部および一部を契約者の承諾なしに、第三者に委託することができます。ただし、その場合、当社は責任をもって委託先を管理します。

第7条(契約の解除)

1. 契約者が本サービス契約の解除を希望する場合は、当社の定める方法によりその旨を通知すること

により、当月末日付で本サービス契約を解除することができます。ただし、利用料金の支払義務は、当月末日分までといたします。

2. 試用サービスおよび本サービス契約期間中、契約者が以下の項目の1つにでも該当した場合、当社は、契約者に対してなんらの催告なくして本サービス契約を解除することができます。

- ① 契約者が本規約の条項および条件の1つにでも違反した場合
 - ② 申込み事項に不実虚偽の記載または記入漏れがあった場合
 - ③ 当社の業務遂行および当社管理ネットワーク網等に支障を及ぼした場合、またはそのおそれのある行為を行なった場合
 - ④ 破産、会社整理、会社更正手続、民事再生手続きの申立を受け、または自ら申立てた場合
 - ⑤ その他当社が別に定める場合
3. 本サービス契約が解除された場合、直ちに本サービスの提供を停止し、利用申込者のデータを削除するものとします。

第8条(制限および禁止事項)

契約者は本サービスの利用にあたり、以下の行為を行なってはいけません。

- (1) 第三者に対して、本サービスを利用する権利を許諾したり与えたりすること
- (2) 1つのログインIDを複数のユーザーで使用する
- (3) 本サービスに関連するドキュメントやプログラムを修正、翻訳、変更、改造、解析、派生サービスの作成、配布行為
- (4) 当社および、第三者に不利益もしくは損害を与える行為、またはそのおそれのある行為
- (5) 公序良俗に反する行為
- (6) 法令に違反する行為や犯罪行為、それらを幫助する行為、またはそのおそれのある行為
- (7) 本サービスおよび当社が提供する全てのサービスの運営を妨げる行為、またはそのおそれのある行為
- (8) 本サービスおよび当社が提供する全てのサービスの信用・名誉等を毀損する行為、またはそのおそれのある行為
- (9) その他、当社が不適切と判断する行為

第9条(企業ID、ログインID、パスワードの自己管理)

1. 契約者は、企業ID、ログインID、パスワードの取扱いに注意し、契約者以外の第三者に公表、漏洩、流布しないようにしてください。
2. 企業ID、ログインID、パスワードが契約者以外の第三者に知られたことにより発生した直接的、間接的、その他すべての損害、および以降本サービスをご利用いただけなくなる等について、当社は一切責任を負いません。ただし、当社の責めによる場合はこの限りではありません。

第10条(本サービスの内容の変更)

1. 当社は本サービスの内容の変更を、契約者の承諾なしに行うことができます。ただし、その場合、当社は契約者に対し、第15条で規定する方法によりその旨を通知します。
2. 本サービスの内容の変更は、契約者にその旨を通知した時点で効力を生じるものとします。

第11条(利用料金)

1. 契約者は別表1に規定する利用料金を、当社の定める方法により当社に支払うものとします。
2. 利用料金の改定については、第15条で規定する方法を用いて通知し、これをもって新料金とします。
3. 利用料金は、毎月1日に算出するものとします。
4. 当社は、前項の歴月の起算日から次の歴月の起算日の前日までの間に従って計算します。

第12条(サービスの中止)

1. 当社は以下の各号のいずれかに該当する場合には、本サービスの提供を停止することがあります。
 - (1) 当社管理ネットワーク網、その他本サービスを提供するために必要なシステムのメンテナンス、電気通信設備の保守上または工事にやむを得ないとき、またこれらにやむを得ない障害が発生したとき
 - (2) 当社管理ネットワーク網に著しい負荷や障害が与えられることによって正常なサービスを提供することが困難である場合、または困難であると当社が判断したとき
 - (3) データの改ざん、ハッキング等本サービスを提供することにより、契約者、第三者等が著しい損害を受ける可能性を当社が認知したとき
 - (4) 電気通信事業者または国内外の電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止、および停止することにより、本サービス契約に基づく本サービスの提供を行なうことが困難になったとき
 - (5) 天災地変、戦争、内乱、法令の制定改廃その他不可抗力等により、非常事態が発生した場合、またはそのおそれがあるとき
 - (6) その他、当社が本サービスの提供を停止、緊急停止する必要があると判断した場合
2. 当社は本サービスを停止すること、ならびに停止できなかったことにより契約者、および第三者が損害を被った場合も、当社は一切の賠償責任を負いません。

第13条(免責事項)

1. 契約者は、本サービスのご利用に関わるすべての危険は契約者のみが負うことをここに確認し、同意するものとします。
2. いかなる場合であっても、不法行為、契約そのほかいかなる法的根拠による場合であっても、当社は、契約者その他の第三者に対し、本サービスおよび本サービスを通じた他のサービスを利用したこと、または利用しなかったことにより発生した営業価値の損失、業務の停止、コンピュータの故障による損害、その他あらゆる商業的損害・損失を含め一切の直接的、間接的、特殊的、付随的または結果的損失、損害について責任を負いません。さらに、当社は第三者のいかなるクレームに対しても責任を負いません。

ん。当社からの口頭または書面による、いかなる情報または助言も新たな保証を行ない、またはその他いかなる意味においても本規約の範囲を拡大するものではありません。また当社は本サービスが契約者の要求を満足させるものであることを保証するものではありません。

3. 契約者が本サービスの利用を通じて、当社または第三者に対して損害を与えた場合、当該契約者は自己の費用負担と責任において当該損害を賠償するものとし、当社に対しいかなる補償・補填も請求し得ないものとします。

4. 本サービスの利用を通じて、契約者と第三者との間で紛争が生じた場合、契約者は自己の費用負担と責任において当該紛争を解決するものとし、当社に対し、仲裁、照会その他のいかなる請求もできません。

第14条(保証の制限)

1. 契約者が本サービスのご利用の際に登録したデータの全部および一部が破損した場合でも、当社は理由の如何に関わらずそれら一切の保証は行ないません。データが破損したことにより、契約者、および第三者がいかなる損害を被った場合でも、当社は一切の賠償責任を負いません。

2. 契約者による本サービスのご利用の際に登録したパスワード等の紛失、記憶忘れが発生した場合、当社での確認、復旧等の対応は一切行なうことはできません。それにより本サービスに登録したデータ、内容等が以降利用できなくなることについて、当社は一切責任を負いません。

3. 当社は本サービスにおける内容および契約者が本サービスを通じて得る情報等についてその完全性、正確性、確実性、有用性などのいかなる保証も行なわないものとします。

第15条(情報等の送付)

当社は、本サービスの利用上必要と判断した情報・ファイル等を電子メール、郵送による書面通知、その他の手段を通じて契約者に送付することがあります。なお、それらによっても契約者と連絡がとれない場合、当社は連絡しなかったことによる責任は一切負わないものとします。

第16条(権利の帰属)

本サービスの実施環境を構成するすべてのプログラム、ソフトウェア、サービス、手続、商標、商号等に関する著作権、工業所有権、知的財産権、その他一切の有体・無体の財産権は、当社に帰属するものとし、契約者に譲渡し、または本規約その他個別の契約に定める以上に使用許諾するものではありません。

第17条(分離性)

本規約のいずれかの条項が無効とされた場合であっても、本規約の他の条項は継続して完全な効力を有するものとします。

第18条(準拠法および雑則)

本規約は法の抵触に関する原則の適用を除いて日本国の法律を準拠法とします。また、本規約ないし、本サービスに関して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審管轄裁判所とすることに契約者も当社も合意するものとします。

第19条(その他)

本サービスのご利用に関して、本規約により解決できない問題が生じた場合には、契約者と当社の間で双方誠意を以って話し合い、これを解決するものとします。

All Rights Reserved. Copyright 2008 Premium capital, Ltd.

基本使用料	5,150 円/月
従量使用量	840 円/月 × 稼働人数

上記金額は、税込金額となります。

稼働人数については、当月 1 日の午後 5 時時点において削除処理されていないスタッフ数となります。尚、前月及び当月の両月においてタイムレポートに入力されているスタッフは、前述の時点（当月 1 日の午後 5 時時点）において削除処理されていても課金対象となります。